

平成27年度  
(第12期)

# 事業計画 主な項目



平成27年3月  
東京地下鉄株式会社

# 目次

## 「東京メトロ“魅力発信”プロジェクト」

「東京の魅力」と「東京メトロの魅力(安心)」を発信していきます

P2

### さらなる安心を 提供する

#### 自然災害対策

お客様の安全を第一に考え、首都東京の機能を保持していきます

P5

#### ホームドア整備

相互直通運転先の各社と協議の上、全ての路線へのホームドア設置を目指します

P6

#### バリアフリー設備整備

全てのお客様が安心してご利用いただけるよう、バリアフリー設備の整備を積極的に推進します

P7

#### 東西線大規模改良

遅延解消及び混雑緩和のために、駅の大規模改良を実施します

P8

#### 銀座線リニューアル

【伝統×先端の融合】を路線コンセプトとして、銀座線全線のリニューアルを実施します

P9

#### 情報提供・ご案内

訪日外国人のお客様をはじめとする、全てのお客様にわかりやすくご利用いただくため、情報提供・ご案内機能を強化していきます

P10

#### 新型車両・快適な駅

新型車両を導入するとともに、お客様にこれまで以上に快適な駅をご利用いただきます

P11

#### 都営地下鉄とのサービス一体化

お客様の利便性の向上を図るため、東京都交通局と連携し、サービスの一体化を積極的に推進します

P12

#### 人財育成

さらなる安心を提供する人財を育成するため、鉄道システム全体の知識・技能の習得が可能な総合研修センター(仮称)を設立します

P13

### 東京とともに 成長する

#### 沿線活性化・営業推進施策

沿線地域との連携を密にし、地域活性化に貢献できるような施策の展開を推進します  
東京でのお出かけをより楽しんでいただけるような取組みを進めていきます

P15

#### 関連事業

鉄道事業とのシナジー効果の発揮を基本とした積極的な事業展開を行います

P16

### 新たな可能性 に挑戦する

#### 研究・開発

「さらなる安全性の向上」、「さらに質の高いサービスの提供」を可能にすべく、研究・開発の分野において挑戦していきます

P18

#### 海外への展開

海外都市鉄道整備事業に参画することで、グループとして新たな可能性に挑戦します

P19

### その他

#### 社会との調和

さまざまな取組みにより、社会からも高く評価され、信頼される企業を目指しています

P21

# 「東京メロ“魅力発信”プロジェクト」

- ◆ 2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催都市の重要な交通インフラとして、「東京の案内役」「東京圏の交通ネットワークの中核」の役割を果たしていきます

【3つのキーワード】

沿線地域との連携、東京を楽しく

地下鉄をわかりやすく快適に

世界トップレベルの安心でお出迎え

東京の  
魅力



東京メロの  
魅力(安心)



# 平成27年度の主な取組み

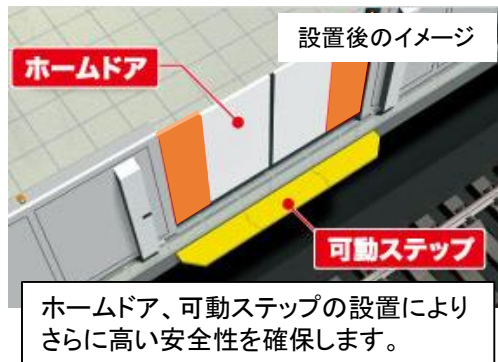
## さらなる安心を提供する

「安心＝安全＋サービス」の考えのもと、全てのお客様に地下鉄を安心してご利用いただけるよう、より一層努力していきます。





● 銀座線等において整備を進めるとともに、東西線において大開口ホームドアの実証実験を行います



銀座線ホームドア設置イメージ



〈平成27年度の取組み〉

【銀座線】

ホーム補強工事等を実施するとともに、上野駅渋谷方面ホームへ設置し、供用開始します。

※平成30年度全駅完了予定(大規模改良工事予定の駅を除く)

【日比谷線】

工事着手に向け、設計を実施します。

【東西線】

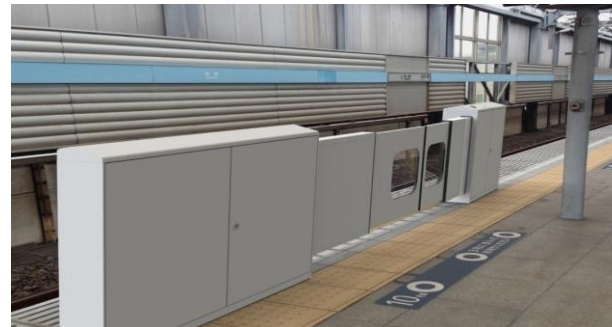
車両のドア位置及びドア幅が異なる列車が運行される路線への早期設置に向けて、妙典駅で実証実験を実施します。その結果を踏まえ、都心部駅における試験実施を検討します。

【千代田線】

ホーム補強工事等を実施します。

【半蔵門線】

相互直通他社との協議の上、早期の設置に向けて検討を進めます。



大開口ホームドア実証実験(東西線妙典駅)

【ホームドア整備状況】

- 丸ノ内線、有楽町線、南北線、副都心線の全駅
- 千代田線の一部区間

(平成26年度末整備実績)  
84 / 179 駅 (47%)

● 全駅へのエレベーター1ルート整備、複数ルート・乗換ルートへのエレベーター設置を進めていきます

全駅へのエレベーターによる1ルート整備を加速させるとともに、病院に近い駅や東京オリンピック・パラリンピック競技場周辺駅などで複数ルートを整備するほか、乗換ルートへの整備を進めます。

【エレベーターによる1ルート整備状況】



凡例

- … 平成27年度に完成する予定の駅（2駅）
- … 平成28年度以降に完成する34駅のうち、平成27年度施工中及び施工を予定している駅（29駅）

※平成28年度以降に完成する34駅のうち、未着手の5駅は平成28年度以降に工事着手予定

【エレベーターによる1ルート整備駅数】

平成31年度末までに全179駅、整備率100%を達成します。

	完成駅数 (駅)	整備駅数 (駅)	整備率 (%)
平成26年度 (実績)	3	143	80
平成27年度 (予定)	2	145	81
平成28年度 ～平成31年度 (予定)	34	179	100

【平成26年度末時点】

エレベーターまたは階段昇降機等による  
段差解消1ルート整備100%達成



● 遅延解消及び混雑緩和のために、駅の改良工事を実施するとともに、飯田橋駅～九段下駅間に折返し設備を整備します

【茅場町駅の改良工事】

ホームを延伸して、お客様の流れを分散し、日比谷線への乗り換えをスムーズにします。

※平成30年度完成予定

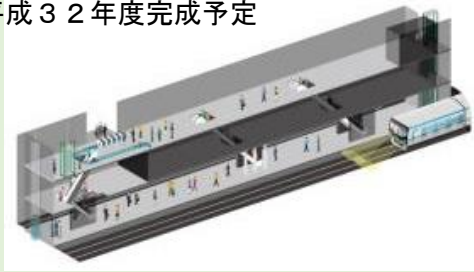


改良後イメージ

【木場駅の改良工事】

ホームとコンコースを拡幅して、お客様の流れを分散し、混雑緩和を図ります。

※平成32年度完成予定



改良後イメージ

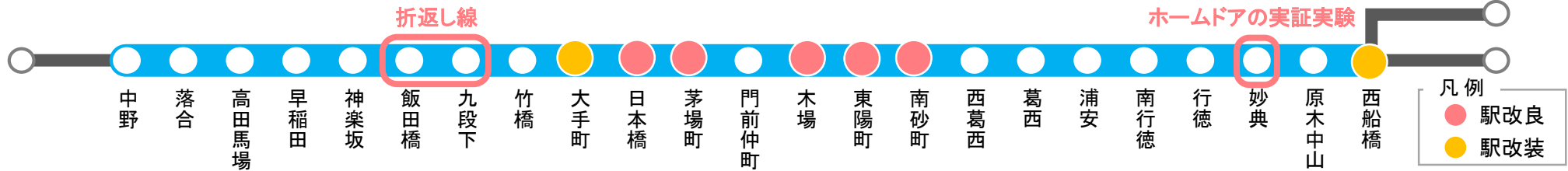
【南砂町駅の改良工事】

線路・ホームを増設し、列車の交互発着を行い、遅延防止と混雑緩和を図ります。

※平成32年度完成予定



改良後イメージ

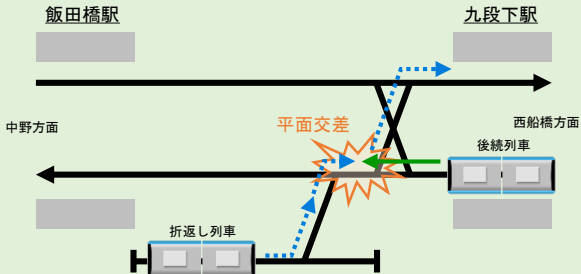


【飯田橋駅～九段下駅間に折返し設備を整備】

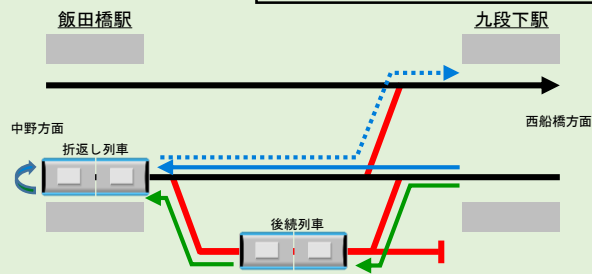
平面交差を解消し、将来の列車増発を可能にします。

※平成31年度完成予定

【現状】



【計画】



【東西線早起きキャンペーン】

朝ラッシュがピークを迎える前の時間帯にご乗車いただく「オフピーク通勤（通学）」を推奨するキャンペーンを、引き続き実施します。

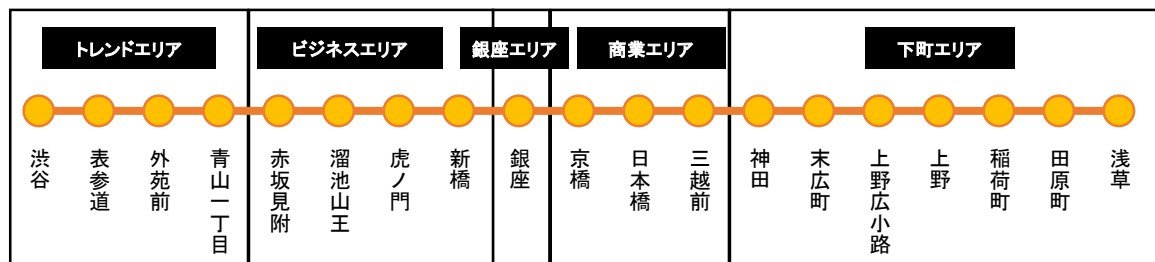
【地上区間の強風対策】

強風による列車遅延等を抑制するため、橋りょう・高架橋に防風柵の設置等を推進します。

【駅改装工事】

大手町駅、西船橋駅において、駅のリニューアルを進めています。

● 銀座駅デザインコンペを実施するとともに、下町エリアの駅改装工事等を進めます



銀座線エリアコンセプト

銀座駅

- 銀座の「まちの地下1階」としての空間のあり方をテーマにデザインコンペを実施します。



銀座駅デザインコンペポスター

下町エリア

- 第1弾の駅デザインコンペの内容を踏まえて、平成27年度より駅改装工事に着手します。



上野駅改装 改札口イメージ



浅草駅改装 ホームイメージ

〈平成27年度の取組み〉

【車両更新】

- 10編成導入します。  
(平成27年度末時点で累計31編成／38編成)

※平成28年度完了予定

【駅改装】

- 「地上にもっとも近い地下鉄」である銀座線において、「まちの地下1階」を強く意識して、沿線地域の皆様とも連携し、特徴ある駅づくりを進めていきます。
- 下町エリア(浅草駅～神田駅)の駅改装工事に着手します。
- 引き続き、銀座駅のデザインコンペを実施します。

【ホームドア整備】(再掲)

引き続きホーム補強工事等を実施するとともに、上野駅渋谷方面ホームへ設置し、供用開始します。

※平成30年度全駅完了予定(大規模改良工事予定の駅を除く)

【渋谷駅の移設・改良工事】

周辺の基盤整備や開発事業と密に連携し、工事を着実に進捗させていきます。

※平成33年度完成予定

- 東京の観光情報や東京メトロのご利用方法、運行情報等を多言語で提供していきます
- 駅ナンバリングのさらなる活用、ピクトグラム・多言語への対応等、案内サインをリニューアルします

### 無料Wi-Fiの環境整備、位置情報等の提供

- 無料Wi-Fiなど、情報提供の環境を整備します。
- 平成26年12月から訪日外国人向けに無料Wi-Fiサービスを開始しています。
- 先端技術の活用による位置情報、ナビゲーションサービスの提供に向けて検討を進めます。



無料Wi-Fi整備箇所ご案内ステッカー

### オープンデータの提供

- 当社は、日本の鉄道事業者として初めて、全線の列車位置、遅延時間等に係る情報をオープンデータ化し、アプリの開発を競う「オープンデータ活用コンテスト」を平成26年度に行いました。この取組みに対して、VLED※によるオープンデータの普及促進などに貢献した事例を対象に行っている表彰で、最優秀賞に選ばれました。
- 今後も、オープンデータの提供を続け、お客様の利便性向上に寄与していきます。



オープンデータコンテスト実施ポスター

※一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構

### グローバルサイトリニューアル

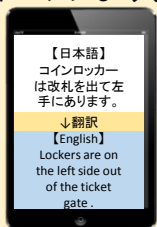
- 平成26年12月からグローバルサイトをリニューアルし、訪日外国人のお客様にとって、必要な情報が最適な形で早く見つかるサイトデザインへ変更しています。
- 訪日後のニーズに合う情報を見直し、より使いやすいサイトを目指します。



グローバルサイトトップページ

### 全駅へタブレット端末の配備 ウェルカムボードの増設

- タブレット端末を全駅（改札口）に配備することでお客様対応の充実を図ります。
- 訪日外国人のお客様向けに便利な情報を記載したウェルカムボードを増設します。
- お客様のニーズをふまえ、タッチ式デジタルサイネージにより、ご案内の充実を図ります。



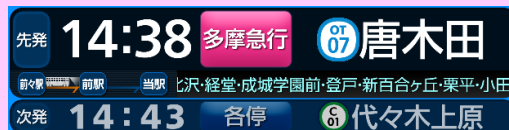
アプリイメージ



ウェルカムボード

### 自動旅客案内装置の多言語対応

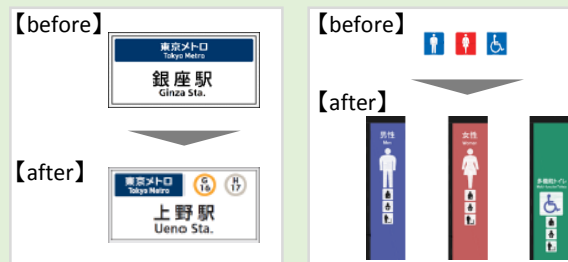
自動旅客案内装置でのご案内を充実させるとともに、4か国語表記も導入し、日比谷線・千代田線から順次展開します。



自動旅客案内装置イメージ

### サインシステムのリニューアル

- ピクトグラムや駅ナンバリングを併記することで直感的でわかりやすくリニューアルします。
- 南北線から順次、リニューアルします。



サインシステムのリニューアル例



- 銀座線・千代田線へ環境にも配慮した新型車両を順次導入します
- 地下駅における駅冷房設備の整備を完了させます

〈平成27年度の取組み〉

【銀座線】（再掲）

10編成導入します。

（平成27年度末時点で累計31編成／38編成予定）

【千代田線】

8編成導入します。

（平成27年度末時点で累計24編成／36編成予定）



銀座線 1000系車両



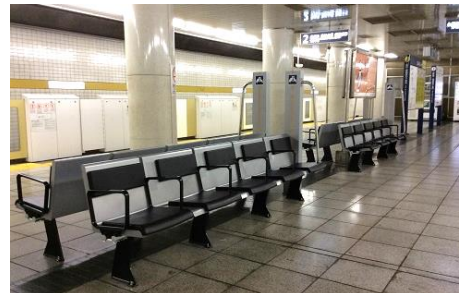
千代田線 16000系車両

〈平成27年度の取組み〉

- ・地下駅における駅冷房設備の整備を完了します。
- ・ホームベンチの増設・更新を推進します。
- ・発車メロディーの導入路線を拡大します。



駅冷房設備整備の例



ホームベンチ整備の例



発車メロディー導入イメージ



## ● 駅名の英訳表記付記

訪日外国人のお客様に、よりわかりやすくご案内することを目的に、施設名が駅名となっている駅への英訳表記付記を進めます。



英訳表記付記の例(国会議事堂前駅)

## ● 青山一丁目駅での改札通過サービス実施

お客様の一層の利便性向上を図るため、青山一丁目駅において改札通過サービスを実施します。

- 都営地下鉄との乗換駅における乗継ルートへのエレベーター整備を引き続き推進します。
- よりわかりやすいご案内やさらなる乗継改善等についても引き続き検討します。

## ● 旅行者向け共通乗車券の24時間単位化

国内外の旅行者向け共通乗車券「Tokyo Subway Ticket」(1～3-Day Ticket)について、夕夜間帯に東京にご到着されるお客様にも、より便利にご利用いただけるよう、有効期限を使用開始時点から24時間(または48時間・72時間)後まで使用できるように変更します。

※現在は、使用開始時点から当日(または翌日・翌々日)の最終列車までご利用いただけます。



Tokyo Subway Ticket

- 平成26年12月に開始した駅構内無料Wi-Fiサービスなど、訪日外国人のお客様に、より安心・快適に東京の地下鉄をご利用いただける環境づくりを引き続き推進します。

- 広い視野と高いスキルを持ち、さらなる安心を提供する人財を育成するため、シミュレーター等の機能を向上させ訓練施設を充実させた総合研修センター(仮称)を設立します



実践的な研修・訓練を行う模擬駅

【総合研修センター(仮称)の新しい機能・設備】

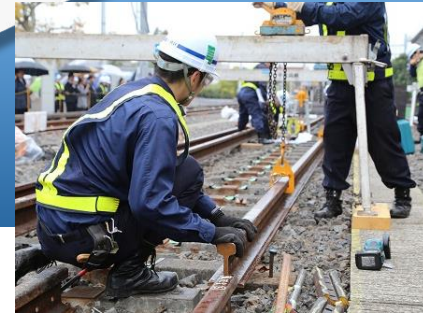
- 地下鉄の仕組みや研修の様子が『見える』工夫を施し、安全教育等教育効果の向上を図ります。
- 訓練線(軌道、分岐器及び電車線のほか、ロングレール、トンネル、橋りょう等を配置予定)や模擬駅の充実により、実践的な訓練を実現します。
- 環境面においても太陽光発電による自家発電や、地中熱を利用した空調システムを導入します。
- 同業他社、海外鉄道会社の方々との受入・交流の場としての活用を通じて、鉄道業界全体の発展につなげていきます。



異常時想定訓練



電車線復旧訓練



レール交換訓練

# 東京とともに成長する

これまで以上に沿線エリアの魅力や価値を高める施策を、地域や相互直通運転先の各社等と連携して実施し、  
人の動きの創出にも取り組んでいきます。



沿線活性化

- 沿線地域の活動等を通じて、地域社会とのコミュニケーションを深化させていきます



神楽坂 まち飛びフェスタの様子

【街の御用聞きプロジェクトの実施】

メトロ沿線の観光課が主催するイベントを当社線内でPRし、イベントへの参加を通じて街の賑わいの創出につなげていくことを狙いとした取組みです。

再開発等との連携(駅設備整備)

- より良いまちづくりに寄与するため、駅周辺の再開発と積極的に連携していきます

〈平成27年度の取組み〉

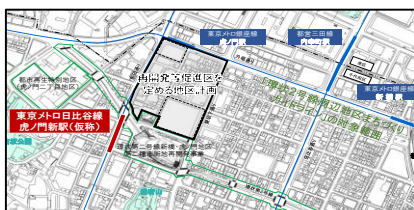
- 関係機関及び周辺の都市開発との連携・調整を図りながら、大手町駅の改装/改良工事や日比谷線虎ノ門新駅(仮称)の整備を進めます。

【大手町駅の改装/改良工事】



(丸) 大手町駅の改装イメージ

【日比谷線虎ノ門新駅(仮称)の整備】



地図上における整備位置

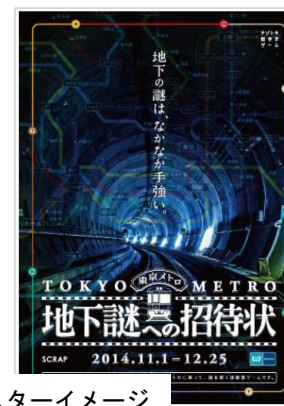
営業推進施策

- 魅力的なイベント・商品開発を行います

〈平成27年度の取組み〉

- 東京の新たな魅力を発掘していただけるようなイベントの企画を検討していきます。
- 「一日乗車券」や「Tokyo Subway Ticket (再掲)」等の有効期限を使用開始時点から24時間(または48時間・72時間)後まで使用できるように使いやすくします。

【魅力的なイベントの実施】



各種イベントのポスターイメージ

【一日乗車券等の24時間化】



一日乗車券



Tokyo Subway Ticket



流通事業

- お客様のニーズに合った魅力ある駅構内店舗を新たに開発します
- 駅構内店舗のリニューアル等を積極的に実施し、駅の利便性のさらなる向上を目指します
- サービスの向上やキャンペーンなどの各種施策を通じて「Tokyo Metro To Me CARD」の魅力を向上させます



「Echika 池袋」イメージ

〈平成27年度の取組み〉

- 「Echika 池袋」等で駅構内店舗を新設します。  
【店舗面積:池袋駅 約180㎡】
- 「Echika fit 銀座」等をリニューアルオープンします。

不動産事業

- 鉄道事業とのシナジー効果を期待できる不動産を取得し、開発を行います



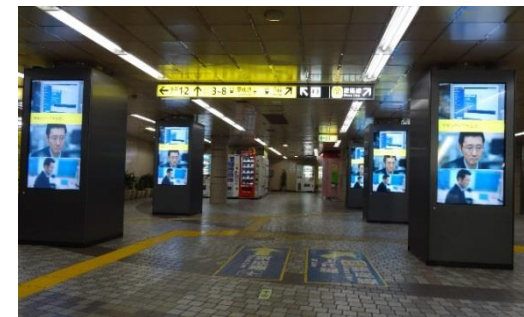
「PMO半蔵門（仮称）」イメージ

〈平成27年度の取組み〉

- 半蔵門駅、新宿御苑前駅のバリアフリー設備の整備に合わせて、開発を進めます。

広告・IT事業

- 駅構内、車両内へのデジタルサイネージの設置を拡大し、媒体の魅力を高め、さまざまなクライアントのニーズに対応します



「Metro Concourse Vision」イメージ

〈平成27年度の取組み〉

- 「Tokyo Metro Vision」のさらなる導入を進めます。
- 「Metro Concourse Vision」の設置を拡大します。

---

# 新たな可能性に挑戦する

---

社員一人ひとりが新たな施策や困難な課題にさらに積極的に取り組んでいきます。

● 研究・開発を通じて、お客様の安心につなげていきます

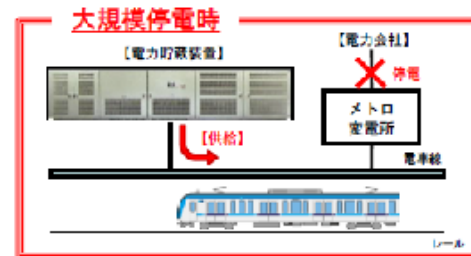
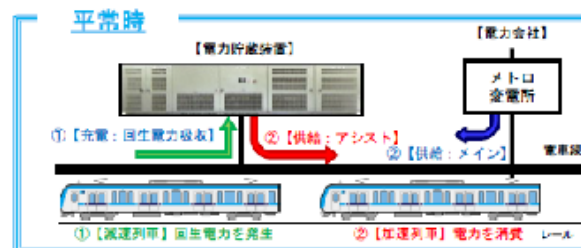
〈平成27年度の取組み〉

- ・大規模停電が発生したときに、駅間に停止した列車を最寄駅まで走行できるようにするための非常電源を整備します。銀座線では車両に走行用バッテリーを搭載するほか、東西線等の長大橋りょう区間の対応として、地上側への走行用バッテリーの設置を推進します。
- ・トンネルの長寿命化に向け、地下水に塩分が含まれている箇所での、鉄筋の腐食を抑える補修工法の試験施工等を行います。また、トンネル等の変状の原因を詳細に調査し、対策の検討を進めます。
- ・無線による列車制御システムの研究を進めるにあたり、システム全体の仕様を検討するとともに安全性の検証を行います。
- ・東西線木場駅において、地下で列車を運行しながら掘削を進め、駅構築シールドを順次解体し、改札階等の新たな空間を生み出す世界初の工事を実施します。

車両に搭載する非常用バッテリーイメージ



長大橋りょうなど地上に設置する非常用バッテリーイメージ



● これまで培った地下鉄建設・運営ノウハウを活かし、海外都市鉄道整備事業に対して支援を行います

〈平成27年度の取組み〉

- ・ 引き続きハノイ市都市鉄道の運営・維持管理会社の設立等の支援を行います。
- ・ ハノイ市都市鉄道管理委員会と締結した相互の友好・協力に関する覚書に基づく人的交流等により、ハノイ市に対し継続的に協力を行います。
- ・ 海外都市鉄道整備事業等に係る他国での案件についても、関係各所と連携を密にしながら技術協力の可能性を探っていきます。



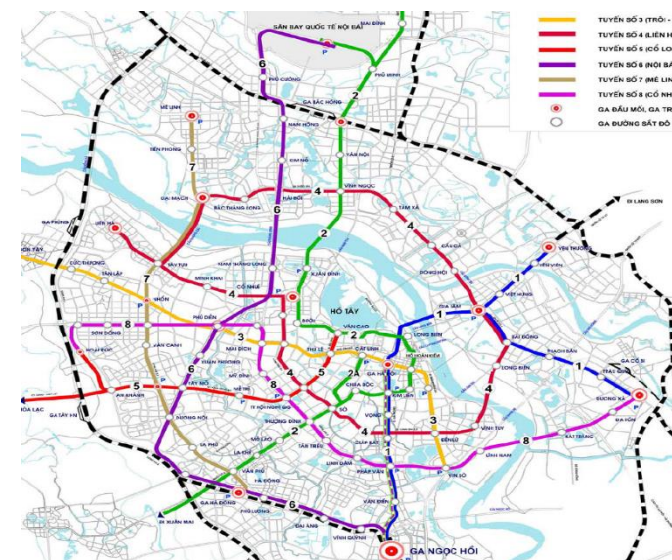
打合せの様子



ハノイ市の交通状況



署名式（覚書の締結）



ハノイ市都市鉄道計画路線概要



## その他(社会との調和)

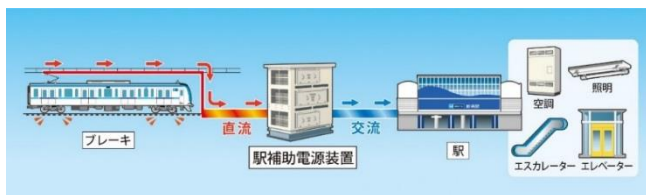
さまざまな取組みにより、社会からも高く評価され、信頼される企業を目指しています。

環境施策

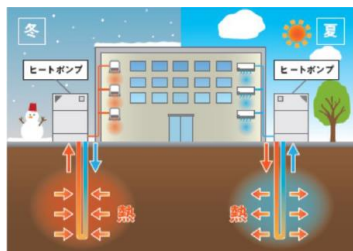
● 長期環境戦略「みんなでECO.」に基づき、  
さまざまな環境施策を展開していきます

〈平成27年度の取組み〉

- LEDを用いた、サインシステム、車両照明及び駅照明の導入を進めます。
- 丸ノ内線四ツ谷駅等に太陽光発電システムの導入を進めます。
- 現在建設中の総合研修センター（仮称）及び中野車両基地に、地中熱を利用した空調システムの導入を進めます。
- 電車がブレーキをかけたときに生じる回生電力を、駅施設に供給することができる駅補助電源装置を、現在設置している東西線に加え、丸ノ内線に拡大し、省エネルギー化を図ります。



駅補助電源装置のイメージ



地中熱利用空調システムのイメージ

長期環境戦略「みんなでECO.」  
の取組みに対して、第6回（平成  
26年度）EST交通環境大賞を  
受賞しました。

社会貢献活動

● 教育・文化・スポーツなどの分野を通じた社会貢献  
活動を展開していきます

〈平成27年度の取組み〉

- 「キッズニア東京」にパビリオンを出展します。  
子どもたちは「運転士」「車両整備員」「軌道作業員」の3つのアクティビティを体験することができます。運転士だけでなく、普段は作業を見ることができない電車や線路のメンテナンス業務を体験できることがパビリオンの特長です。  
子どもたちはこの体験を通して、運輸部門と技術部門の協働で地下鉄が運行されていることを学ぶことができます。
- 妙典駅周辺の高架下で保育所を開業します。  
東京メトロ沿線のお客様の子育てを応援するため、行政や保育運営事業者と連携し、保育所の展開を検討していきます。

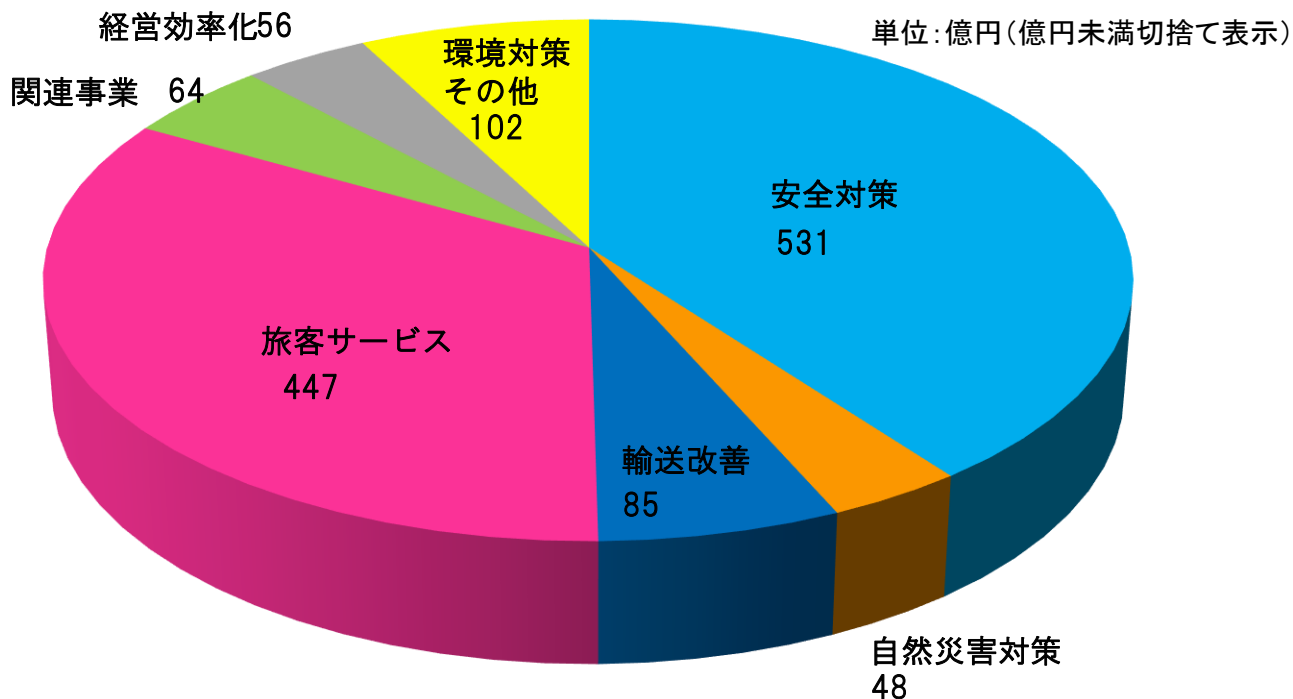


「地下鉄」パビリオンイメージ

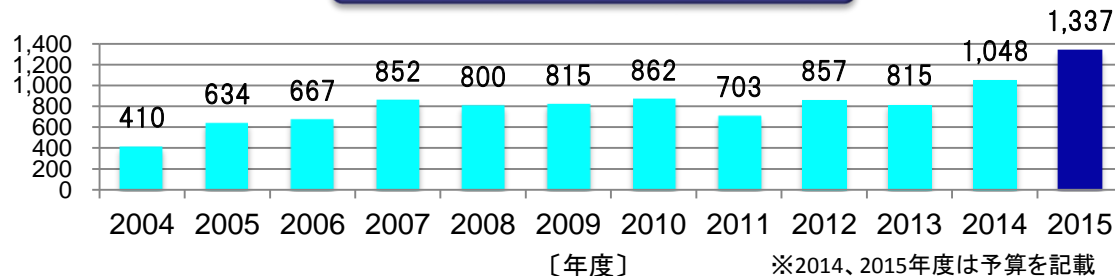


保育所イメージ

# 平成27年度予算 1,337億円



【参考】年度別設備投資額推移



項目	27年度予算
安全対策	531
保安度向上	180
車両更新	238
ホームドア整備	36
その他	75
自然災害対策	48
震災対策	29
大規模浸水対策	15
避難誘導設備	3
輸送改善	85
旅客サービス	447
バリアフリー整備	221
駅空間整備	99
改札周辺利便向上	10
その他	115
関連事業	64
不動産事業	52
流通事業	12
経営効率化	56
環境対策その他	102
<b>合計</b>	<b>1,337</b>



注：本資料に記載の投資予定額・完成年度等については、今後の関係各所との協議等により変更となる可能性があります。



東京地下鉄株式会社